

育成マインドの定義

『選手個々の成長過程を重視する考え方』

- 1.課題を与えて気付かせるコーチング
- 2.将来を見据えた勝敗を目指すプロセス、勝敗結果の捉え方
- 3.オーナーシップ（自分自身で責任をもつ・主体性）を育む

練習で大切にしたいこと

1. 姿勢

全ては姿勢にあると考えています。

コーチの話しを聞く姿勢、バスケットボールの練習に取り組む姿勢など、バスケットボールの動作に必要な姿勢含めバスケットボールと向き合う心と身体の「姿勢」の部分について身につけていきます。

2. フットワーク

バスケットボールは常に相手によって動きを変化させる必要があります。そのための育成年代から必要なフットワークづくりを大切にしていきます。

3. 1 on 1 の必要なスキル

本アカデミー独自の育成カリキュラムにもとづき育成年代に必要な1 on 1 シチュエーションを練習していきます。相手に負けない気持ちなどを大切にして、スキルを整理しながら子供たちの自信につなげていきます。

4. メンタリティ

常に**向上心**をもって取り組み、相手と**競争心**をもって戦い、ボールへの**執着心**をもち、失敗しても何度も挑む**挑戦心**を心がけています